（別紙4（2））

目標達成計画

事業所名 :グループホーム悠祐
作成日　：　平成23年10月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	人員や車の手配にて外出が困難であった。	全員での外出が定期的に行える	①行事計画書を立て根回し（母体からの人員借入）準備を行う ②家族様への協力依頼 ③地域の方への協力依頼	1年間
2	2・3	地域との交流に関して回覧板のやり取りや運営推進会議で自治会長や民生委員の方々との情報交換は行っているが一部の方々のみである。	①地域とのふれあいの時間をつくる ②消防訓練への参加	①民生委員の方々をはじめ、地域の方々のホーム訪問や茶話会の開催 ②ホームでの消防訓練への参加のお願いを行う	1年間
3	13	外部研修への参加が少ない。母体での研修も時間帯合わず参加出来ていない。	①外部・内部研修の充実を図る	①研修計画書を作成し定期研修会を開く ②母体と連携し研修会の実施（母体全体での管理者会議にて、すり合わせを行う）	1年間
4					
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。